

令和7年（2025年）9月5日

令和6年度（2024年度）熊本県産農林畜水産物等の輸出実績について

概 要

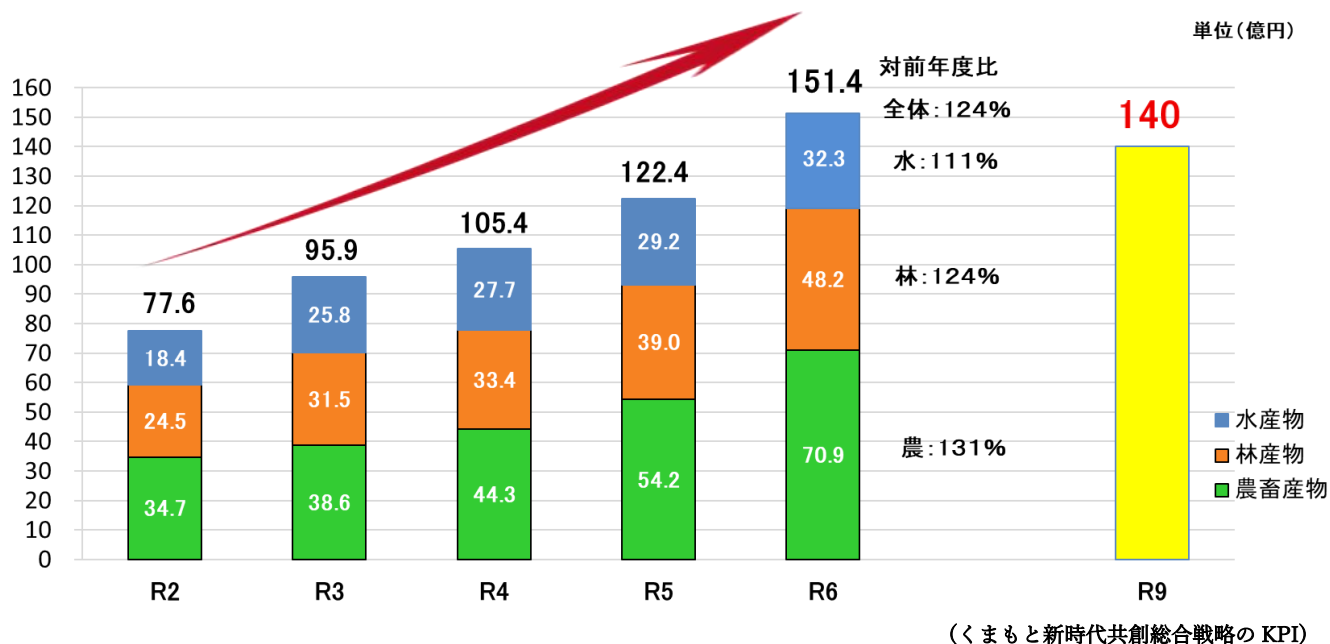
- 令和6年度の熊本県産農林畜水産物等の輸出額は、**151億4千万円**
（対前年度比124%、29億円増額）となり過去最高を更新。
令和9年度目標額140億円を達成。
- 部門ごとの輸出実績は次のとおり。

	令和6年度 輸出実績	（参考）過去2年の輸出実績	
	輸出金額（対前年度比）	令和5年度	令和4年度
農畜産物	70億9千万円（131%）	54億2千万円	44億3千万円
林産物	48億2千万円（124%）	39億円	33億4千万円
水産物	32億3千万円（111%）	29億2千万円	27億7千万円
合 計	151億4千万円（124%）	122億4千万円	105億4千万円

※農畜産物には加工食品を含む。

※商工労働部販路拡大ビジネス課、農林水産部林業振興課、水産振興課調べ

【参考】熊本県産農林畜水産物等の輸出実績推移



【お問い合わせ先】

販路拡大ビジネス課 西川・松本〈内線：52353（直：096-333-2349）〉

林業振興課 小崎・遠山〈内線：38243（直：096-333-2448）〉

水産振興課 石動谷・森下〈内線：38459（直：096-333-2457）〉

各部門の概要

① 農畜産物

〈 概 要 〉

- アジアやアメリカを中心とした海外の日本食への関心の高まりや、好調な外食需要を背景に、牛肉や加工食品の輸出が増加したこともあり、輸出額が過去最高となった。
- 海外バイヤーの招へい、現地での「熊本フェア」等の実施に加え、タイでのトップセールスや台湾の輸出に向けた総合支援を実施し、積極的に販路拡大に取り組んだ。



台湾での熊本フェア

【令和6年度（2024年度） 農畜産物の品目別・国別輸出状況】※県が輸出を把握している団体・業者への調査 (単位:千円)

	米	かんしょ	いちご	梨	メロン	かんきつ	牛肉	牛乳	その他の農畜産物	加工食品	合計	合計(R5)	対前年度比
香港	0	21,693	456,063	3,297	49,653	18,074	676,793	143,825	133,732	377,976	1,881,106	1,668,596	113%
台湾	0	0	46,422	3,617	0	20,535	1,392,105	4,291	80,200	136,217	1,683,387	1,496,774	112%
アメリカ	591	0	5,225	0	3,122	0	489,271	0	4,533	270,262	773,004	535,141	144%
タイ	0	0	30,237	31	0	0	229,642	2,059	4,627	55,504	322,100	134,720	239%
中国	880	0	0	0	0	0	0	0	23,000	270,569	294,449	236,174	125%
シンガポール	33,284	39	51,753	116	20,708	57	102,042	2,461	9,136	46,335	265,931	232,478	114%
その他	241	105	12,949	0	170	4	1,058,065	0	4,204	799,174	1,874,912	1,115,415	168%
合計	34,996	21,837	602,649	7,061	73,653	38,670	3,947,918	152,636	259,432	1,956,037	7,094,889	5,419,298	131%
合計(R5)	29,452	17,841	643,643	17,635	70,160	39,960	2,824,381	175,212	229,428	1,371,586	5,419,298		
対前年度比	119%	122%	94%	40%	105%	97%	140%	87%	113%	143%	131%		

〈 品目別の輸出状況 〉

- 輸出額の5割以上を占める牛肉は、安定した和牛人気を背景に増加。
- メロンは、連携協定を締結した小売店を中心に香港やシンガポールへの輸出が安定していた。
- かんきつは、台湾向けにゆうばれの出荷が開始した。

② 林産物

〈 概 要 〉

○最大の貿易相手国である中国に対し、丸太輸出が増加したこともあり、輸出量、輸出額ともに過去最高となった。なお、輸出額は48億円（前年度比124%、9.2億円増額）となった。



台北ビルディングショーへの
出展の様子

【令和6年度（2024年度）木材の品目別・国別輸出状況】

輸出先国名	丸太		製材品		合計		令和5年度合計		対前年度比	
	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)
中国	247,792	4,007,791	1,323	42,296	249,115	4,050,087	203,799	3,018,066	122%	134%
韓国	18,042	448,627	395	26,972	18,437	475,599	19,554	484,648	94%	98%
アメリカ	0	0	2,665	186,893	2,665	186,893	3,468	239,064	77%	78%
台湾	544	26,520	774	27,306	1,318	53,826	5,111	134,609	26%	40%
ベトナム	236	8,356	0	0	236	8,356	550	18,006	43%	46%
フィリピン	0	0	635	44,415	635	44,415	146	2,168	435%	2049%
その他	0	0	0	0	0	0	100	1,000	0%	0%
合計	266,614	4,491,294	5,792	327,882	272,406	4,819,176	232,728	3,897,561	117%	124%
令和5年度合計	224,991	3,505,212	7,737	392,349	232,728	3,897,561				
対前年度比	118%	128%	75%	84%	117%	124%				

〈 品目別の輸出状況 〉

○丸太は、円安に加え、中国の輸入量の大半を占めるニュージーランド材等よりコスト安等の理由により、日本から中国向けの輸出が増加している。

○製材品は、引き続き販路開拓により、アメリカ向け製材品の輸出を一定量確保。

③ 水産物 〈概要〉

- 北米、アジア向けに、ブリ、マダイ、シマアジ等の養殖魚を中心に輸出。
- ALPS処理水の海洋放出に伴う、中国による日本産水産物禁輸措置の影響により対中国向け輸出が停止した一方で、販路転換先として北米、東南アジア向け輸出の増加により輸出額は過去最高となった。



販路拡大に向けた、バイヤー
招へい(漁場見学)の様子
(単位:千円)

【令和6年度(2024年度) 水産物の魚種別・地域別輸出状況】

	ブリ	マダイ	シマアジ	カンパチ	その他 ※1	合計	国別 構成比	R5実績	国別 R5比
北米	1,201,676	377,285	183,390	3,278	18,569	1,784,198	55.2%	1,298,304	137.4%
アジア	153,595	905,877	62,123	223,484	49,892	1,394,971	43.2%	1,583,512	88.1%
中国	0	0	0	0	0	0	0.0%	198,812	0.0%
韓国	46,085	832,806	7,345	222,892	0	1,109,128	34.3%	1,098,914	100.9%
香港	44,650	7,955	9,022	18	18,601	80,246	2.5%	73,258	109.5%
台湾	11,360	27,319	41,993	0	2,802	83,474	2.6%	114,195	73.1%
その他 ※2	51,500	37,797	3,763	574	28,489	122,123	3.8%	98,333	124.2%
EU	0	0	0	0	2,354	2,354	0.1%	10,444	22.5%
その他 ※3	28,903	3,169	3,639	2,422	12,407	50,540	1.6%	29,792	169.6%
合計	1,384,174	1,286,331	249,152	229,184	83,222	3,232,063	100.0%	2,922,052	110.6%
魚種別 構成比	42.8%	39.8%	7.7%	7.1%	2.6%	100.0%			
R5実績	1,063,585	1,315,351	253,381	183,328	106,407	2,922,052			
魚種別 R5比	130.1%	97.8%	98.3%	125.0%	78.2%	110.6%			

(令和6年度(2024年度)水産物輸出実績調査に基づく水産振興課調べ)

※1 海藻類など

※2 タイ、フィリピン、シンガポール、マレーシア など

※3 オーストラリア、ドバイ、UAE、サウジアラビアなど

〈魚種別の輸出状況〉

- ブリは、下半期にかけて取引価格が上昇したことを受け、令和5年度比130.1%の増となった。
- マダイは、韓国向け輸出が牽引し、引き続きアジア向け輸出が安定していた。